

原木なめこ、山形県内一位の生産量を誇る西川町！

11/13（水）西川町の小中学校の給食で地域自慢の食材を味わっていただきます！

西川町は、原木なめこ県内一位の生産量を誇ります（山形県令和4年度林業統計より：県生産量15.3tの内、西川町4.1t、真室川町3.5t、鶴岡1.9t）（令和6年11月1日現在）。

今回の事業は子どもたちに地元が誇る産物や食文化に触れてもらい、きのこの認知度の向上・郷土への愛着を深めるとともに、きのこの需要拡大を目的に令和4年度から実施しています。西川町きのこ等生産協議会から原木なめこを提供いただき、西川町内の小中学校の給食で味わっていただきます。

当日は西川小学校で生産者と小学生が給食を一緒に食べながら交流し、原木なめこについて見聞を深めてもらう予定です。

1. 概要

日時：11月13日（水） 12時20分～13時00分

場所：西川町立西川小学校 多目的ホール

内容：原木なめこの提供。生産者（2名）と全校児童の交流会

協力・共催：西川小学校 村山総合支庁森林整備課



【原木なめこを使用した給食】

2. 西川町きのこ等生産協議会とは

町内の原木・菌床きのこの生産団体のほか森林組合や農業協同組合などが構成メンバーとなり、主に西川町の特産品である「きのこ」の生産量拡大や品質向上を目的に活動している組織です。

また、伐採研修会や直売所との意見交換会などにより、安全な生産体制の確保や、きのこの認知度向上のために尽力しています。



【町内産原木なめこ】

3. 当日の取材について

取材は事前予約制とさせていただきます。

取材を希望される報道機関は11月13日（水）10時までに、下記のお問い合わせ先までご連絡くださるようお願いいたします。

【お問い合わせ】西川町みどり共創課 奥山 ☎0237-84-0027 ✉:shinrin@town.nishikawa.yamagata.jp